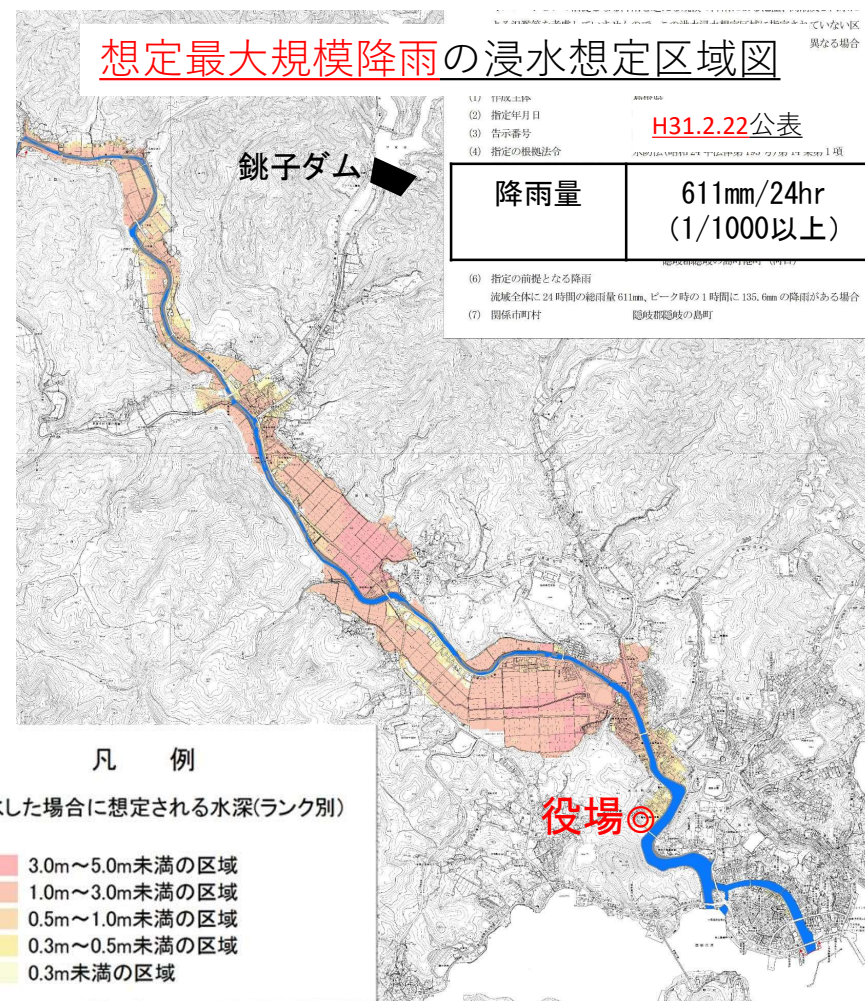
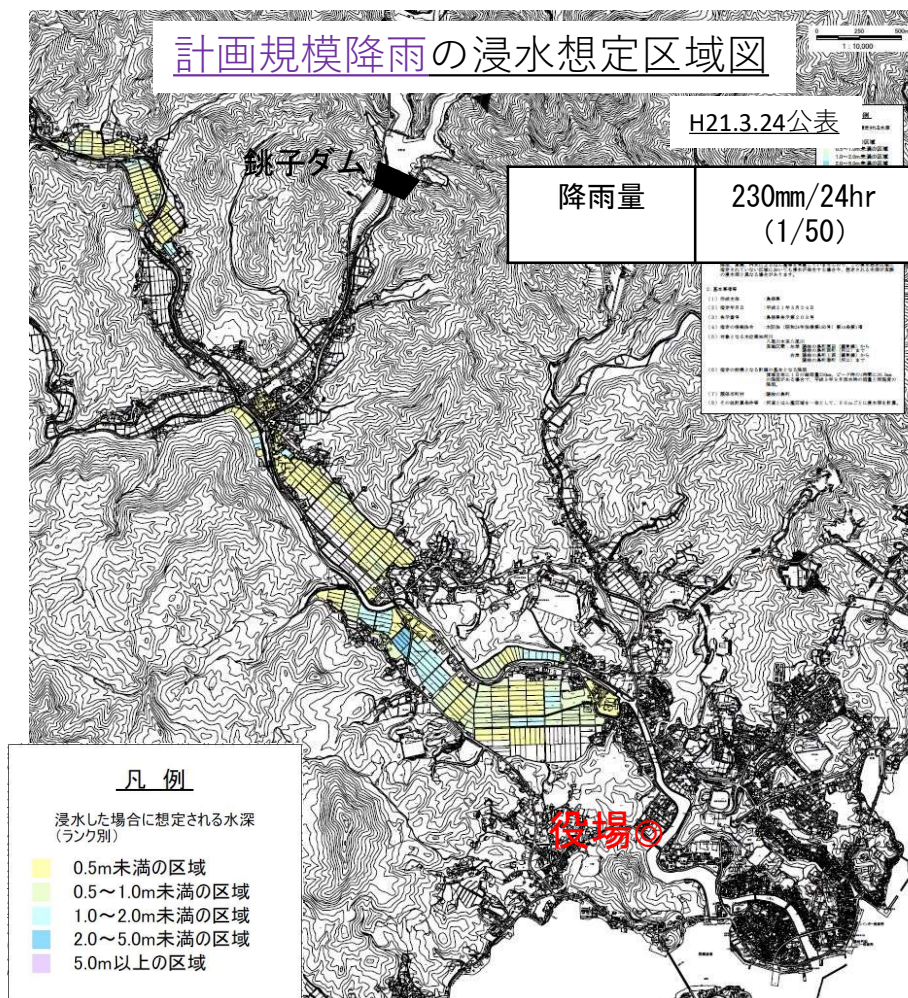


隠岐圏域（島後）
減災対策協議会（フォローアップ）

- ・平成30年度の実施状況
- ・令和元年度の実施予定

項 目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内 容	H30年度取組	八尾川洪水浸水想定区域図を作成し、隠岐の島町へ提供（H31.2.22公表）
	令和元年度予定	—
取組機関	島根県	

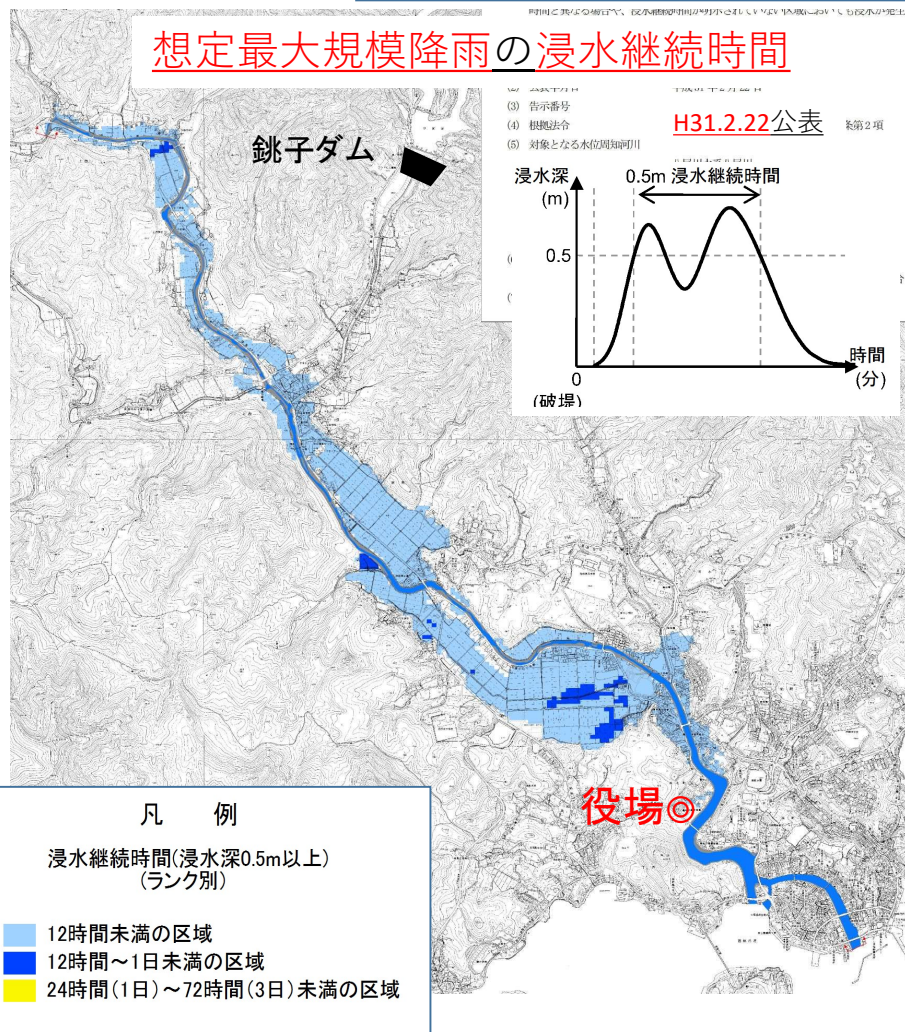
八尾川 洪水浸水想定区域図の公表等



項 目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内 容	H30年度取組	八尾川洪水浸水想定区域図を作成し、隠岐の島町へ提供（H31.2.22公表）
	令和元年度予定	—
取組機関	島根県	

八尾川 洪水浸水想定区域図の公表等

想定最大規模降雨の浸水継続時間



想定最大規模降雨の家屋倒壊等氾濫想定区域



項 目	2. 土砂災害特別警戒区域の調査・周知及び指定	
内 容	H30年度取組	土砂災害特別警戒区域の調査に着手
	令和元年度予定	調査完了、町へ調査結果通知、意見照会、地元説明会等
取組機関	島根県	

●調査の目的

渓流や斜面及びその下流など土砂災害により被害を受けるおそれのある区域の地形、地質、土地利用状況等を調査し、土砂災害のおそれのある区域について**危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転の促進等のソフト対策を推進することを目的**としています。

●現地調査箇所

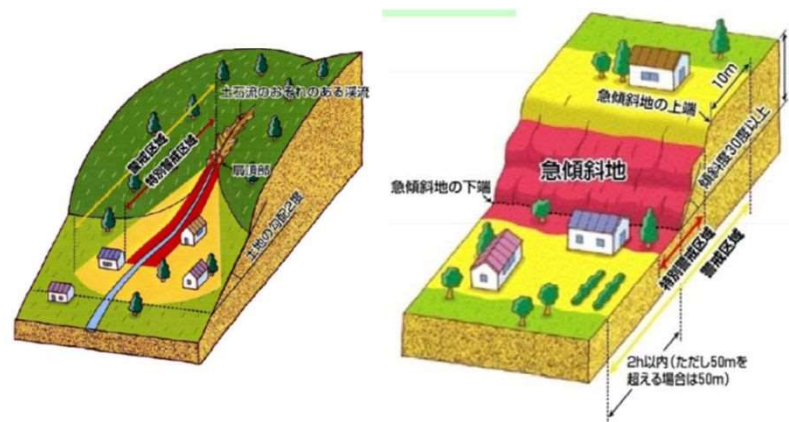
- ◆土石流危険渓流（谷）：土石流 7 1 箇所
- ◆急傾斜地（がけ）の崩壊危険箇所：急傾斜 3 8 0 箇所
計 4 5 1 箇所

●調査状況

急傾斜箇所終了。今後土石流箇所の調査を行う（7月末まで）

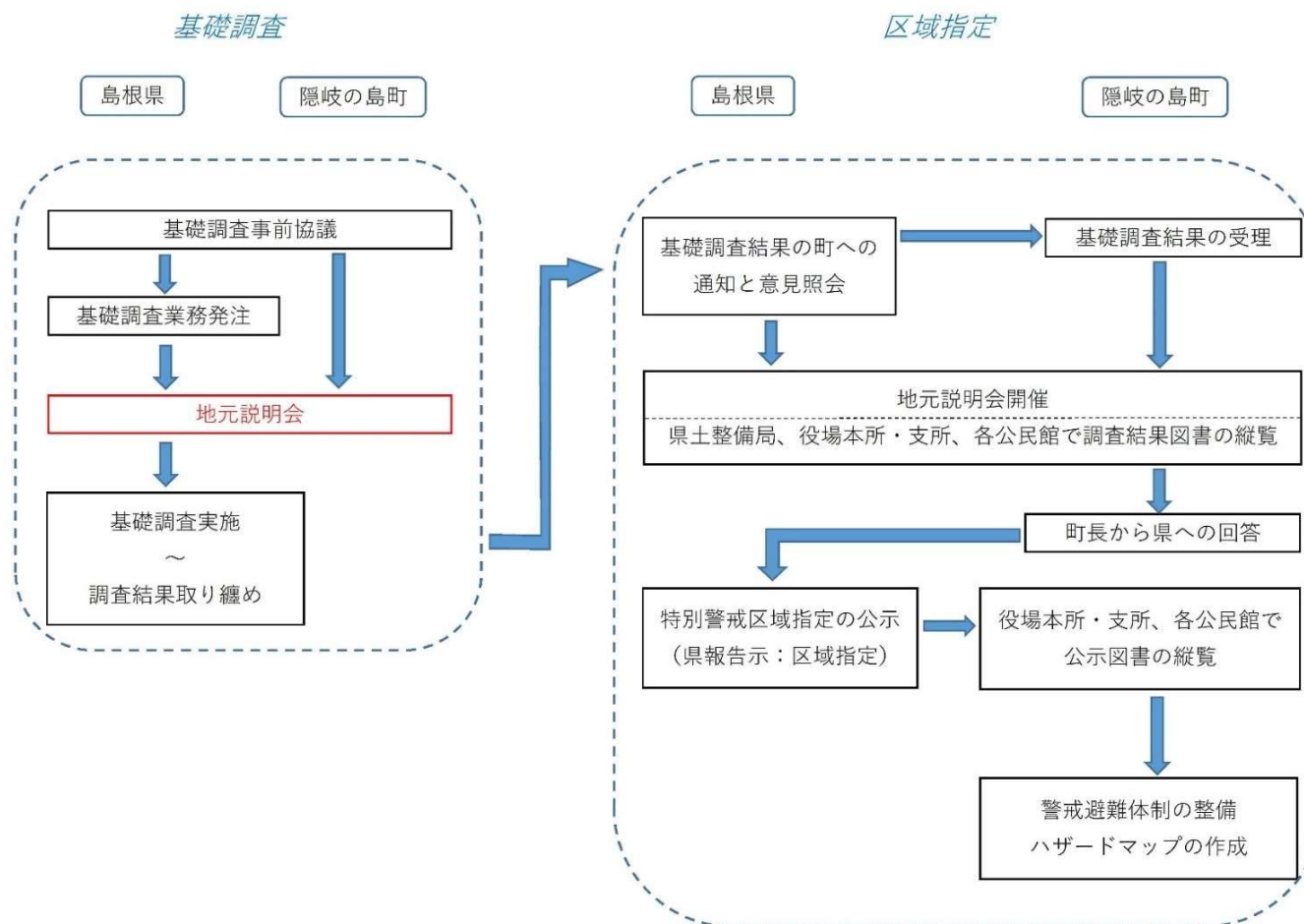
- 調査結果は、隠岐の島町に通知します。その後、**公民館等**で、調査結果図書の縦覧、地元説明会を行い、住民の方々の意見を伺いながら区域指定を進める予定です。

- 島根県は隠岐の島町の意見を聞いたうえで、土砂災害に対して特に警戒を要する区域を「土砂災害特別警戒区域」に指定します。



項 目	2. 土砂災害特別警戒区域の調査・周知及び指定	
内 容	H30年度取組	土砂災害特別警戒区域の調査に着手
	令和元年度予定	調査完了、町へ調査結果通知、意見照会、地元説明会等
取組機関	島根県	

これまでの流れと今後の予定（案）



項 目	5. 洪水時、土砂災害の危険度について島根県・気象台からの情報提供（ホットラインの定着）	
内 容	H30年度取組	情報伝達演習の実施【H30.4.25】
	令和元年度予定	情報伝達演習においてホットラインを実施【H31.4.25】
取組機関	協議会全体	

【他事務所での事例】

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施 (H31.4.25)

ホットライン（河川管理者の例）

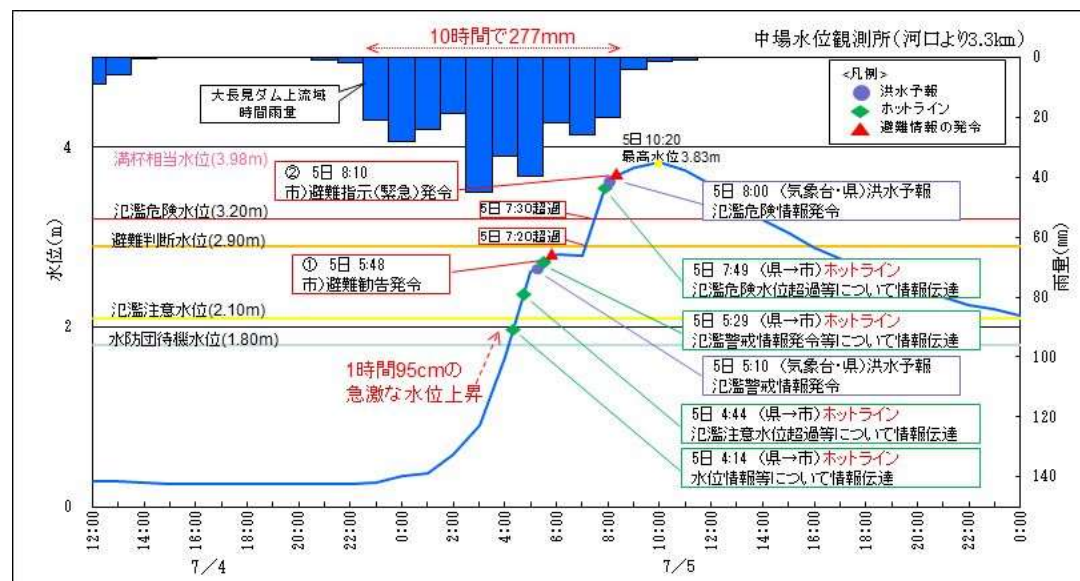
隠岐県土
整備事務局長



隠岐の島町
防災責任者

- ◆ 所長から市長等へ「河川の状況、水位変化、堤防等の施設異常、今後の見通し」などについて、情報を直接提供。
- ◆ 市長が躊躇なく避難勧告等の発令を判断できるよう、市長が所長に相談し、助言などを受けることができる。

周布川における水位とホットライン（情報伝達）・避難勧告等 (H29.7.4～5)



＜避難状況＞

避難勧告 5日5:48 周布町を含む8町(2816世帯、6283人)に発令
 避難指示 5日8:10 周布町を含む8町(2816世帯、6283人)に発令
 避難状況 避難所へは最大456人が避難

項目	6. 避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内容	H30年度取組	次期水防情報システム開発実施（島根県）【H31.3完成】
	令和元年度予定	次期水防情報システム運用（島根県）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

閲覧方法

パソコン

<https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマートフォン

<https://www.suibou-shimane.jp/s>



【次期水防情報システムのポイント】

①スマートフォン用サイト追加

スマートフォン画面の特徴

- ・スマートフォンの画面サイズに適した画面構成で情報を提供
- ・地図の拡大・縮小が可能
⇒見たい場所をすぐに見られる
- ・GPS機能で自分の場所を表示できる
⇒周辺の危険な箇所を確認できる



水位状況表



河川監視カメラ情報

②画面構成の改善

利用しやすく、見やすい画面構成

- ・地図や表などを用い、危険度状況に応じてアイコン等を着色することで視覚的に危険状況が確認できる
- ・上と横にタブを設けて、見たい画面への移動が簡単にできる



県内の状況が直感的に把握できる
トップページ画面

③提供する情報内容の充実

河川監視カメラ情報

視覚的に水位状況の変化を把握できる



過去の画像を並べて表示し水位変化が把握できる

危険度レベルに応じた一覧表示

水位の危険度レベルに応じて着色をし、危険度が高い観測局から並べて表示することで、危険箇所の把握が容易にできる。



項 目	6. 避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内 容	H30年度取組	次期水防情報システム開発実施（島根県）【H31.3完成】
	令和元年度予定	次期水防情報システム運用（島根県）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

○水防情報システムの周知を図るためパンフレットを作成（一般向けと小学生向けの2種類） 小学生向けパンフレット

おとな 大人たちに おしえてあげよう!

すいぼうじょうほう 島根県水防情報システム

島根県水防情報システムは、県内の様々なところにある観測局で雨の量や川の水位、ダムのようなデータの集めて、表示・記録しています。また、これらのデータを管理して、洪水調節や水防警報などの必要な対策・支援をいち早く行っています。

いますぐアクセス! <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマートフォンは 上記QRコードから

島根県内の雨の量や 川の水位が ひと目でわかるよ!

いま 今このエリアが どんな状態か チェックしてみよう!

危険な箇所を確認しよう!

今、自分がいる所の情報が 見られるから、外にいるときは お家の人と一緒に見てみよう!

カメラで今の状況を見てみよう!

スマートフォンでも使えるよ!

今のエリアが どんな状態なのか、 スマホからも 確認できるよ!

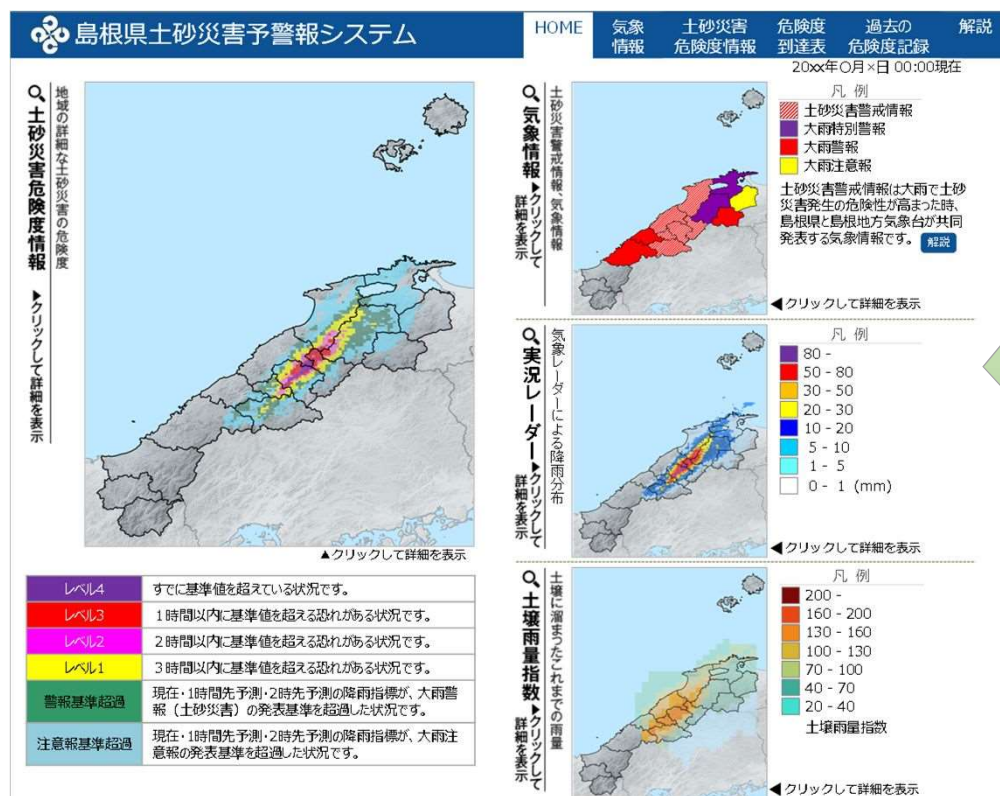
島根県水防情報システム

〒690-8501 島根県松江市殿町8番地（県庁南庁舎）
TEL:0852-22-5529 e-mail:kasen@pref.shimane.lg.jp
0852-22-6363(水防本部)

項 目	6. 避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内 容	H30年度取組	次期土砂災害予警報システム基本設計発注（島根県）
	令和元年度予定	次期土砂災害予警報システム開発実施（島根県）
取組機関	島根県	

現況を迅速に把握し、土砂災害警戒避難に関する総合的な判断が出来るよう、**トップページに主要な監視指標を集約して表示**する。

大雨時に全域の降雨状況を迅速に把握 ⇒ 警戒・避難に関する総合的な判断を支援



【総合的な監視】

主要な指標である以下の指標を集約して表示する。

- ①土砂災害警戒情報
- ②土砂災害危険度情報
- ③雨量分布
- ④土壌雨量指数

常に最新情報が表示されるよう、5分おきに自動更新

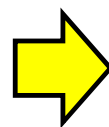
項 目	6. 避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内 容	H31年度取組	次期水防情報システム開発実施（島根県）【H31.3.中旬完成】
	令和元年度予定	雨量計・水位計の更新（島根県）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

◆雨量計・水位計の更新

現状

- ◆観測施設の老朽化に伴う通信異常
- 雨量計・水位計整備 H 8年度から順次整備
- 河川監視カメラ施設 H 13年度から順次整備

更新

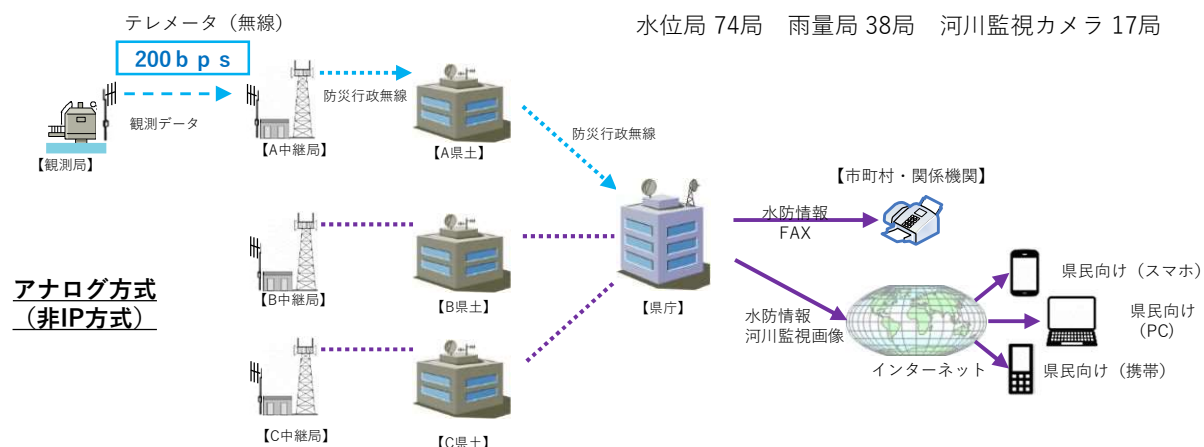


整備

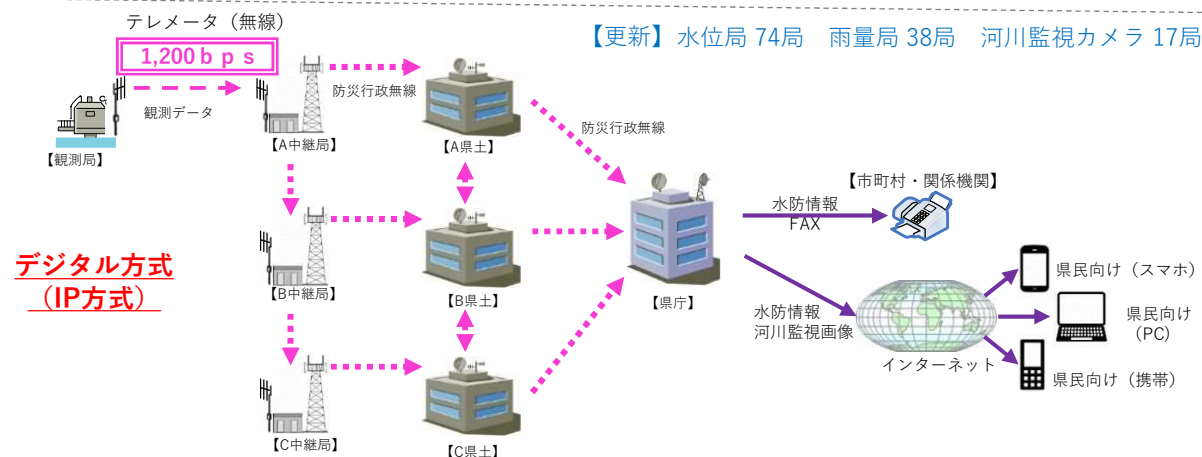
- ・観測施設更新による確実な情報の提供
- ・I P方式移行による通信性能の向上
〔通信の冗長化・高速化〕

整備内容

現状



整備



項 目	6. 避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	
内 容	H30年度取組	降水短時間予想を現行の6時間先から15時間先へ延長（松江地方気象台） 台風強度予測を5日先まで延長
	令和元年度予定	警報、注意報の基準について引き続き評価及び検証を行い、必要に応じて基準の見直しを行う。見直しにあたっては、隠岐の島町の同意を取る。（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

気象庁
Japan Meteorological Agency

気象庁ホームページ「今後の雨」

別紙

「解析雨量・降水短時間予報」ページを「**今後の雨（降水短時間予報）**」ページにリニューアルします。
 提供開始日時：平成30年6月20日（水）11時（予定）
 新しいページのURL：<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>

パソコン・タブレット

リニューアル!!

スマートフォン

リニューアル!!

「高解像度降水ナウキャスト」や「危険度分布」とコンテンツの切り替えができます

過去の実況から15時間先の予報まで見たい時刻に自由に移動できるようになります

項 目	7. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内 容	H30年度取組	島根県/危機管理型水位計の整備 (春日川 布施)
	令和元年度予定	島根県/危機管理型水位計の運用 (同上)
取組機関	島根県	

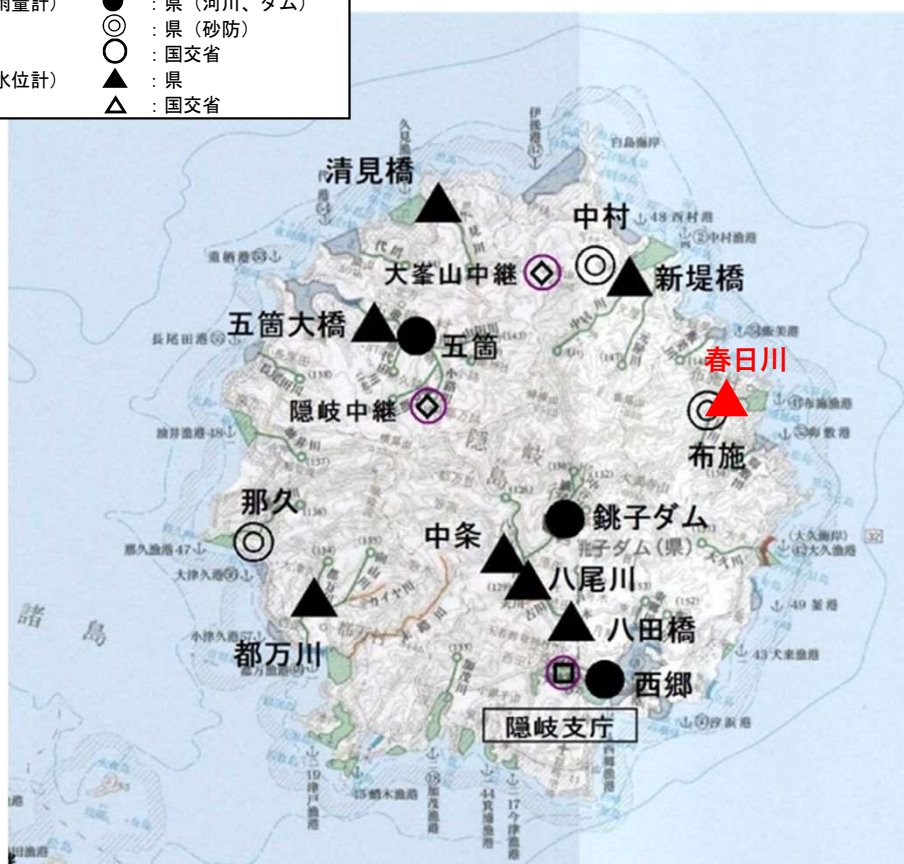
危機管理型水位計の整備 (H31.3.20運用開始)

危機管理型水位計 水位データ閲覧方法
<https://k.river.go.jp/>
 (パソコン・スマートフォン共通)



凡 例	
(既設: 黒)	
(雨量計)	● : 県 (河川、ダム)
	◎ : 県 (砂防)
	○ : 国交省
(水位計)	▲ : 県
	△ : 国交省

▲ ; 危機管理型水位計新設



春日川

項 目	7. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内 容	H30年度取組	島根県/危機管理型水位計の整備
	令和元年度予定	島根県/危機管理型水位計の運用
取組機関	島根県	

危機管理型水位計の閲覧方法

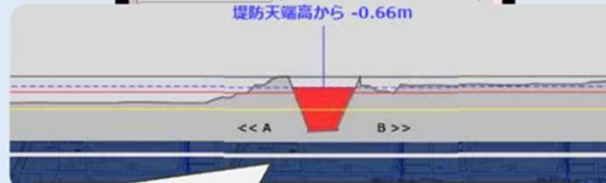


3つの主な機能

観測所の一覧画面から観測地点を選択すると自動でズームし、その観測地点の河川水位を簡単にみられます。



河川周辺の土地の高さとリアルタイムの河川水位が重ねて表示され、氾濫した場合の危険度がわかります。



スライドさせて周辺の土地の高さを見れます。

リアルタイムの河川水位に対応して表示の色が変化し、氾濫の危険度がわかります。



項 目	8. 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	
内 容	H30年度取組	町広報紙、新聞広報（考える県政）
	令和元年度予定	新聞広報、出前講座等を継続実施
取組機関	隠岐の島町、島根県	

H 3 0 隠岐地区災害対策本部避難所支援訓練

県防災危機管理課より講師を招き、隠岐の島町、隠岐支庁職員が出前講座を座学にて受講。引続き、町、支庁共同で、避難所支援訓練を行い、その後意見交換して、終了した。

○日時・会場

平成30年11月29日(木)9:00～11:00
隠岐の島町岬町体育館（指定避難所）

○参加者

隠岐の島町・隠岐支庁職員
（危機管理・福祉・その他多勢）
40名

○訓練内容

- 1 講義 避難所運営上の留意事項
（島根県防災部防災危機管理課）
- 2 訓練（設営、受付、支援）
（隠岐の島町、隠岐支庁）
- 3 意見交換、撤収



訓練状況写真



項 目	8. 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及 目標時期：継続実施	
内 容	H30年度取組	町広報紙、新聞広報（考える県政）、防災出前講座
	令和元年度予定	新聞広報、出前講座等を継続実施
取組機関	協議会全体	

○島根県の実況

防災研修会の実施（島根県・松江地方気象台）



日 時 平成30年5月25日(金) 13:15～16:15
 場 所 島根県建設技術センター 2階研修室
 内 容 水防法の概要（河川課）
 平成30年度島根県水防計画（河川課）
 島根県の気象と防災気象情報の利活用（松江地方気象台）

新聞広報（考える県政）による情報発信（島根県）

大雨による災害に備えましょう

水害や土砂災害は、いつどこで起きるかわかりません。日頃から防災情報に注意し、いざというときに備えましょう。

危険な予兆を察知しましょう

このほかにも
 ・地鳴りがする
 ・わき水が増える、止まる
 ・川の水位が上がる、下がる など

川や井戸の水が濁る **小石が落ちてくる**

どのように行動すればいいの？

市町村からテレビやラジオ、防災行政無線を通じて、次の情報が発表されたら、とるべき避難行動をとります。

■ 避難準備・高齢者等避難開始 ■ 避難勧告
 高齢者や障がいのある方など避難に時間がかかる人は、避難を開始しましょう。
 その他の人は、避難の準備を整えましょう。

■ 避難指示(緊急)
 直ちに避難場所へ避難しましょう。
 土、屋外が危険な状況であれば、自宅の2階以上、または近隣の安全な場所へ移動しましょう。
 ※これらの情報が発表されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始しましょう。

非常備蓄品を準備しましょう

ヘルメット、懐中電灯、携帯ラジオ、非常食、水、医薬品、貴重品、生活用品等

避難時の備え(避難用)防災用品の準備などを実施した市は「防災しずまね」でお知らせください。
 「しずまね」は、防災用品を必要とする人が、スマートフォンを使って必要な品を揃えることができます。市町村の必要に応じて協力をお願いします。
 問い合わせ先: 島根県防災対策課 133-0852-22-6212

防災情報って、どこで見られるの？

◆しずまね防災情報ホームページ
 島根の防災情報の総合ページです。
 ・ハザードマップ（災害の危険箇所や避難場所などを確認できます）
 ・気象情報等 ・土砂災害情報 ・雨量・水位情報
 ・道路規制情報

◆しずまね防災メール
 防災情報をメールでお知らせします。
登録方法
 1. 登録メールを送信
 2. 配信希望情報等を選択
 3. 配信希望情報等を選択

問い合わせ
 防災対策課 0852-22-5885
 水防対策課 0852-22-5529
 土砂災害対策課 0852-22-6261
 森林水産部 0852-22-5145
 消防部 0852-22-5172

平成30年6月23日(土) 考える県政（新聞広告）

項 目	9. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検	
内 容	H30年度取組	出水期前に連絡調整会議を開催し、八尾川の「重要水防区域」の共同点検を実施
	令和元年度予定	出水期前に連絡調整会議を開催し、重栖川の「重要水防区域」の共同点検を実施
取組機関	隠岐の島町、各消防団等、島根県	

H30 共同点検の状況写真（H30出水期前）



八尾川 重要水防区域
隠岐の島町役場前

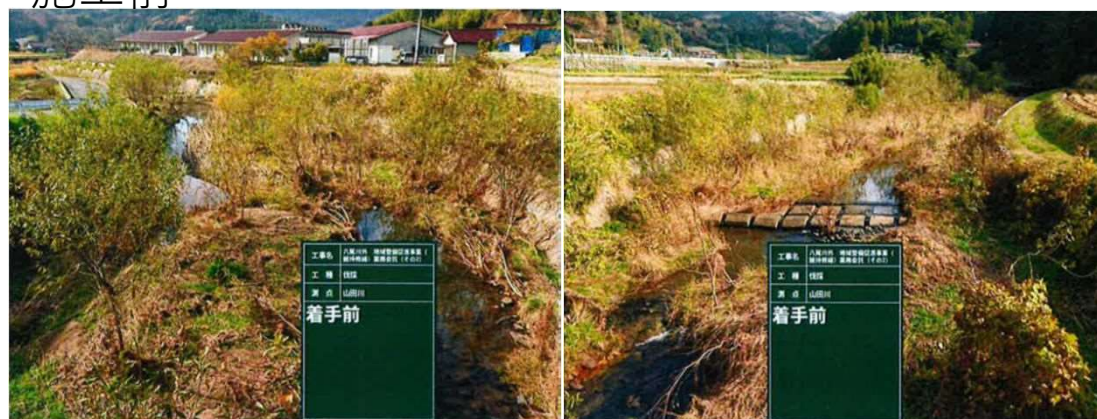


項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	山田川【河川内に繁茂する立木等の撤去】
	令和元年度予定	八尾川【河川内の堆積土砂撤去】
取組機関	島根県	

H30 河川区域内 立木（支障木）等の伐採



施工前



施工後



項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	中村川【河川内に繁茂する立木等の撤去】
	令和元年度予定	中村川【河川内の堆積土砂撤去】
取組機関	島根県	

H30 河川区域内 立木（支障木）等の伐採、堆積土砂の撤去

施工前



施工後



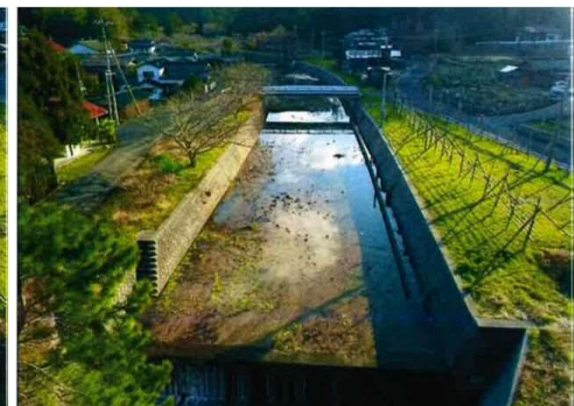
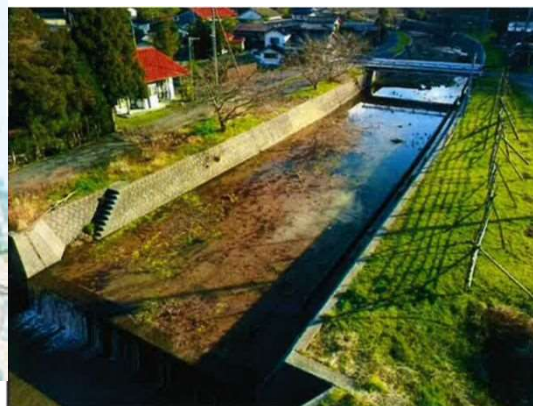
項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	元屋川【河川内に繁茂する立木等の撤去】
	令和元年度予定	
取組機関	島根県	

H30 河川区域内 堆積土砂の撤去

施工前



施工後



項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	苗代田川【河川内に繁茂する立木等の撤去】
	令和元年度予定	
取組機関	島根県	

H30 河川区域内 立木（支障木）等の伐採

施工前



施工後



項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	千田樋門【樋門の設備更新】
	令和元年度予定	
取組機関	島根県	

H30 樋門部品の取替

施工前



施工後



項 目	1 2. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内 容	H30年度取組	飯田樋門【樋門の設備更新】
	令和元年度予定	
取組機関	島根県	

H30 樋門部品の取替

施工前



施工後



項 目	1 4. 土砂、立木対策の推進	
内 容	H30年度取組	岩崎の谷川【砂防ダム（上流側）の整備着手】
	令和元年度予定	岩崎の谷川【砂防ダム（上流側）の整備完了、下流側着手】
取組機関	島根県	

H30 岩崎の谷川 砂防ダム（上流側）の整備（暫定）



【位置図】
 隠岐の島町
 原田地内 岩崎の谷川



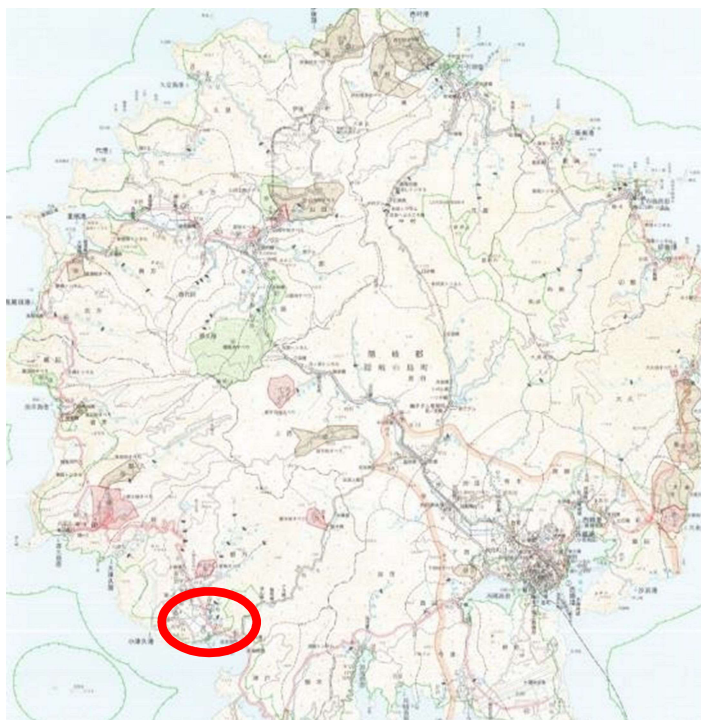
下流より撮影



側面より撮影

項 目	1 4 . 土砂、立木対策の推進	
内 容	H30年度取組	井奥谷川【砂防ダムの整備着手】
	令和元年度予定	井奥谷川【砂防ダムの整備完了、床固工、護岸工等着手】
取組機関	島根県	

H30 井奥谷川 砂防ダムの整備（暫定）



【位置図】
 隠岐の島町
 都万地内 井奥谷川



下流より撮影



側面より撮影

隠岐圏域(島後)水害・土砂災害に関する減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細 及び 取組状況）

【資料 2－2】

	主な取組項目	対象	目標時期		取 組 機 関			備 考
					隠岐の島町	松江地方気象台	島根県	
■ 水害・土砂災害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現								
1	想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	八尾川	平成30年度末まで	目標 取組内容			・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を作成・公表し、隠岐の島町へ提供	
				H30 取組内容			・八尾川の洪水浸水想定区域図を作成・公表し、隠岐の島町へ提供（H31.2.22）	
				R1 取組内容			—	
2	土砂災害特別警戒区域の調査・周知及び指定	圏域	調査・周知 令和元年度末まで	目標 取組内容			・土砂災害特別警戒区域を調査・周知及び指定し、調査結果を隠岐の島町へ提供。	
			指定 令和2年度末まで	H30 取組内容			・土砂災害特別警戒区域の調査に着手	
				R1 取組内容			・調査完了、隠岐の島町へ調査結果を通知・意見照会、地元説明会を行う	
3	水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	圏域	令和2年度末まで	目標 取組内容	・県の洪水浸水想定区域図、土砂災害（特別）警戒区域の公表の後に、水害・土砂災害ハザードマップの見直し。 ・ハザードマップポータルサイトへ登録し、住民等へ広く周知。 ・印刷物の各戸配布。			
				H30 取組内容	—			
				R1 取組内容	・県作成の八尾川洪水浸水想定区域図を基に、住民へ周知			
4	避難勧告等の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	水害 八尾川	水害 平成30年度末まで	目標 取組内容	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し	
		土砂災害 圏域	土砂災害 令和元年度末まで	H30 取組内容	・八尾川の水害対応タイムラインの作成【H30.6.12】			
				R1 取組内容	・水害対応タイムライン：実洪水、情報伝達訓練を通じて検証を行う ・土砂災害対応タイムライン：年度内に案を作成する			

	主な取組項目	対象	目 標 時 期	取 組 機 関			備 考
				隠岐の島町	松江地方気象台	島根県	
5	洪水時、土砂災害の危険度について島根県、気象台からの情報提供(ホットラインの定着)	水害 八尾川 土砂災害 圏域	平成28年度から継続実施	目標 取組内容	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る
				H30 取組内容	【H30.10.18】 6:26 隠岐の島町へ担当者レベルのホットライン(大雨警報(浸水害)発表について) 6:30 島根県防災危機管理課へ担当者レベルのホットライン(同上) 7:18 隠岐の島町へ担当者レベルのホットライン(大雨警報(土砂災害)と土砂災害警戒情報の発表について) 10:05 島根県防災危機管理課へ担当者レベルのホットライン(土砂災害警戒情報の解除の事前連絡) 13:05 島根県防災危機管理課へ担当者レベルのホットライン(隠岐の島町へ大雨警報発表について) 13:06 気象台から隠岐の島町へ担当者レベルのホットライン(隠岐の島町へ大雨警報(土砂災害・浸水害)発表について) 13:12 島根県防災危機管理課へ、大雨警報は浸水も併せて発表する旨を追加説明 13:15 気象台から隠岐の島町へ担当者レベルのホットライン(土砂災害警戒情報の発表について) 13:34 島根県防災危機管理課へ担当者レベルのホットライン(土砂災害警戒情報の解除とその後の洪水警報発表について) 13:36 隠岐の島町へ担当者レベルのホットライン(隠岐の島町の洪水警報発表について)	【H30.10.18】 6:35 水防当番が隠岐の島町へ、重柗川(五箇大橋)の水位通報 14:58 局長が町長へホットライン(土砂災害危険度情報)	【H30.10.18(木)】 ※記録から抜粋 6:30 隠岐の島町に大雨警報(浸水害)発表 6:30 重柗川(五箇大橋)はん濫注意水位超過 7:04 大雨警報(浸水害)・洪水警報発表 7:18 土砂災害警戒情報発表 7:19 大雨警報(土砂災害・浸水害)・洪水警報発表 9:20 重柗川(五箇大橋)水防団待機水位下降 10:10 土砂災害警戒情報解除 10:20 大雨・洪水警報解除 13:13 隠岐の島町に大雨警報(土砂災害・浸水害)発表(洪水警報の解除) 13:40 隠岐の島町に大雨警報(土砂災害・浸水害)・洪水警報発表 14:30 土砂災害危険度情報通知(L4) 16:31 隠岐の島町に大雨警報(土砂災害・浸水害)発表(洪水警報の解除) 16:15 土砂災害危険度情報解除 【H30.10.19(金)】 10:16 大雨警報(土砂災害)発表(大雨警報(浸水害)の解除) 16:12 大雨注意報発表(大雨警報(土砂災害)の解除)
				R1 取組内容	・情報伝達訓練、実事象でホットラインを実施、検証	・情報伝達訓練、実事象でホットラインを実施、検証	・情報伝達訓練、実事象でホットラインを実施、検証
6	避難判断を的確に行うための水防・土砂災害危険度情報等提供の充実	圏域	改善された防災気象情報の提供 平成29年度から継続実施 次期水防情報システム 令和元年度から運用 次期土砂災害予警報システム 令和2年度から運用	目標 取組内容	・防災気象情報の改善 ○危険度を色分けした時系列 ○警報級の可能性の提供 ○危険度分布(メッシュ情報)の充実	・次期水防情報システムの開発(河川) ○操作法を改善し迅速な情報提供 ○観測データの異常値チェック機能 ○スマートフォンに対応した情報提供 ○訓練シナリオの充実 ・雨量計、水位計等の更新(河川) ・次期土砂災害予警報システムの開発(砂防) トップページに主要な監視指標を集約表示する 5分ごとに自動更新し、最新情報を提供する ○土砂災害警戒情報 ○土砂災害危険度情報 ○雨量分布 ○土壌雨量指数	
				H30 取組内容	・降水短時間予想を現行の6時間先から15時間先へ延長 ・台風強度予報を5日先まで延長	・次期水防情報システム開発実施 (H31.3完成) ・次期土砂災害予警報システム基本設計発注	
				R1 取組内容	・警報、注意報の基準について引き続き評価及び検証を行い、必要に応じて基準を見直す。(見直しにあたっては、隠岐の島町の同意を取る)	・次期水防情報システム運用 ・次期土砂災害予警報システム開発実施	

	主な取組項目	対象	目標時期		取 組 機 関			備 考
					隠岐の島町	松江地方気象台	島根県	
7	水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	圏域	平成30年度から順次実施	目標 取組内容			・モデル河川に簡易水位計を整備し、効果を検証した上で順次拡大を図る ○モデル河川・・・春日川	
				H30 取組内容			・春日川(布施)に危機管理型水位計を整備 (H31. 3. 20運用開始)	
				R1 取組内容			・危機管理型水位計運用	
8	出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	圏域	毎年継続実施	目標 取組内容	・防災出前講座により避難行動や情報収集手段の周知、啓発 ・広報紙への防災特集記事掲載による防災情報発信	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信	
				H30 取組内容	・避難所運営上の留意事項を学び、避難所支援訓練(隠岐地区)を実施【H30.11.29】	・気象・水防情報利活用のための出前講座【30.5.25】	・新聞広報(考える県政)【H30.6.23】 ・避難所運営上の留意事項を学び、避難所支援訓練(隠岐地区)を実施【H30.11.29】 ・気象・水防情報利活用のための出前講座【30.5.25】	
				R1 取組内容	・防災出前講座開催、広報紙掲載	・出前講座等	・新聞広報、出前講座等	
9	水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検	八尾川 他	平成30年度から	目標 取組内容	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検		・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・町・消防団等と共同点検	
				H30 取組内容	・出水期前に八尾川の重要水防区域を共同点検(県、町、消防団)		・出水期前に八尾川の重要水防区域を共同点検(県、町、消防団)	
				R1 取組内容	・出水期前に重栖川の重要水防区域を共同点検(日程調整中)		・出水期前に重栖川の重要水防区域を共同点検(日程調整中)	
10	水害・土砂災害の危険性の周知促進	圏域	令和2年度から	目標 取組内容	・浸水・土砂災害の実績等の周知検討		・過去の浸水実績や簡易な方法を活用した浸水想定区域、土砂災害特別警戒区域を町へ提供。 ・役場等に係る河川を中心に対象河川を調整	
				H30 取組内容	—		—	
				R1 取組内容	—		—	

	主な取組項目	対象	目標時期		取 組 機 関			備 考
					隠岐の島町	松江地方気象台	島根県	
■ 要配慮者利用施設における確実な避難								
11	要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成支援(水害・土砂災害)	圏域	平成28年度から継続実施	目標 取組内容	・平成29年度施設管理者宛計画作成・提出依頼 ・随時面談・電話による作成相談を実施 ・提出された避難確保計画について点検し、修正の助言を実施 <H29.3末時点> 対象施設 水害:1施設 土砂災害:20施設 作成済施設 水害:1施設 土砂災害:15施設	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・避難確保計画において防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有 ・例)モデル施設で避難確保計画の作成	
				H30 取組内容	—	—	—	
				R1 取組内容	・水害:八尾川洪水浸水想定区域図の公表に伴い対象施設の見直し ・土砂災害:継続実施	—	・必要に応じて計画作成の支援	
■ 被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る								
12	河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	圏域	毎年継続実施	目標 取組内容	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施		・河川整備状況を共有 ・河川改修、水門、排水施設の長寿命化について計画的に実施 ・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について関係町と調整し優先箇所を定めて順次実施	
				H30 取組内容	—		・樋門の長寿命化について、部品取替、再塗装等を計画的に実施 ・河道掘削、立木伐採について、巡視・点検結果、地元・町の要望を基に優先順位を決定し、実施	
				R1 取組内容	—		・河道掘削、立木伐採について、継続実施	
13	市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛水防の推進	圏域	平成29年度から継続実施	目標 取組内容	・洪水浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報提供 ・洪水浸水想定区域内の庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報提供		・洪水浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報提供 ・洪水浸水想定区域内の庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報提供	
				H30 取組内容	—		—	
				R1 取組内容	・隠岐病院に対し、病院が洪水浸水想定区域内に立地していることを情報提供		・隠岐病院に対し、病院が洪水浸水想定区域内に立地していることを情報提供	
14	土砂・立木対策の推進	圏域	毎年継続実施	目標 取組内容			・土砂や流木の流出による被害の危険性が高い溪流において土砂・流木の捕捉効果の高い施設整備を推進	
				H30 取組内容			岩崎の谷川、井奥谷川で土砂・流木対策の実施	
				R1 取組内容			岩崎の谷川、井奥谷川で土砂・流木対策の実施	